

## アンテナと電源だけで圏外地域に通信環境を構築できる「Starlink(スターリンク)」

小規模／大規模

インフラ

防災

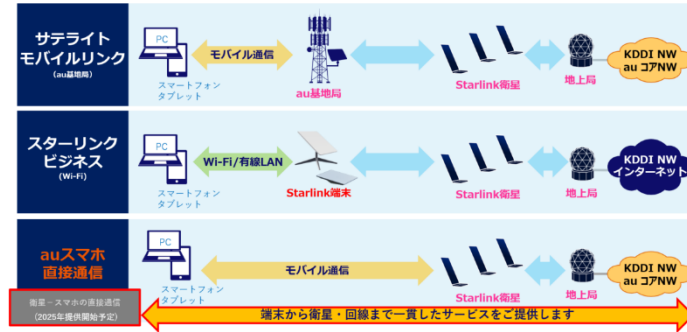
通信

## 技術/サービス概要

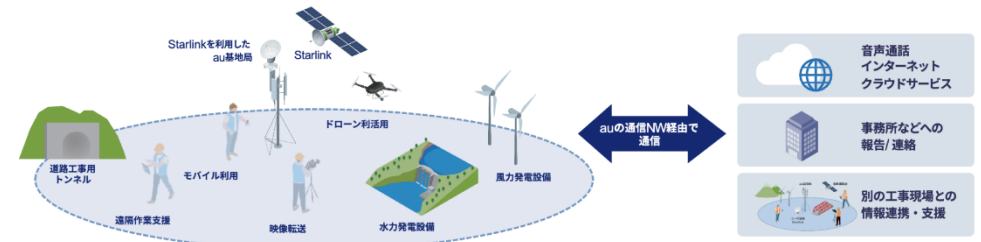
## 実現する地域社会のイメージ

- ・携帯電話の電波(LTE・5G等)が届かない地域や光ファイバー線を敷設するのも困難である地域でも、Starlinkで通信環境を構築でき、各種ICT技術を活用したソリューションを場所を問わず導入できる。
- ・アンテナと電源だけで通信環境を即座に構築できるので、有事で普段の通信網が利用できない場合でも、各種コミュニケーション手段を利用できる。

## KDDIのStarlink(スターリンク)サービス



Starlinkによる通信環境によるICT高度化イメージ（サテライトモバイルリンクの場合）  
Starlink通信環境により、ネットワークを活用したソリューションを導入することが可能に。



## 技術/サービス情報

サービス分野（大）	通信・防災・インフラ
サービス分野（小）	高速・低遅延の衛星通信による、通信インフラ
サービス購入者	自治体、民間事業者、観光協会、自治会など
サービスの概要	Starlink衛星網を活用した、高速・低遅延の通信サービス
サービス利用（受益）者	島民、各事業者

サービスにより期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・携帯圏外でも産業ドローンを飛ばしたり、遠隔操作・遠隔監視サービスなどのICTソリューションを導入できるようになる</li> <li>・災害時の、外部や島民同士の連絡手段を導入できる</li> </ul>
サービスの特性・優位性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空が見える位置にアンテナを置いて電源を入れるだけでWi-Fiを利用できる</li> <li>・誰でも持ち運べて簡易的に設置できる</li> <li>・高速・低遅延な通信なので様々なサービスを利用できる</li> </ul>
対応可能な地理特性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上空の衛星との接続の為、Starlinkキットは上空が開けた場所に設置する必要がある。障害物があると通信の切断の原因となる</li> </ul>

## アンテナと電源だけで圏外地域に通信環境を構築できる「Starlink(スターリンク)」

小規模／大規模

インフラ

防災

通信

## 税別価格（参考）

項 目		イニシャル	ランニング (月額)
サテライト モバイルリンク		—	個別相談
スターリンク ビジネス	単体	約400,000円	約40,000円～
	拡張	個別相談	個別相談

※Starlinkアンテナをご提供するのみの場合、「スターリンクビジネス単体」欄を参照。  
 ※Starlinkアンテナの設置や、通信エリアの拡張設計が必要な場合は個別相談となる。  
 ※サテライトモバイルリンクはau基地局があるエリアでは活用できない

## 無料トライアルの有無

有（2週間）

購入までの所要期間  
（参考）

申込後、約5営業日で納品  
 ※Starlinkアンテナをご提供するのみの場合

その他  
（補足事項及び注意事項）サポート体制  
および関係者  
（導入時・導入後）

- ・どんなことができるのか知りたい、島に設置できるか相談したいなど、お気軽にご要望をお伝えいただきたい。全国の担当営業が対応する。
- ・導入時の設置サポートあり。導入後は24時間365日の運用サポート窓口でご要望を承る。

## &lt; スターリンクビジネスの設置支援・運用サポートの流れ &gt;



## 企業情報

事業者名	KDDI株式会社
所在地	東京都千代田区飯田橋3丁目10番10号 ガーデンエアタワー
設立年	1984年
URL	<a href="https://www.kddi.com/">https://www.kddi.com/</a>
問い合わせ先	法人お客さまセンター フリーコール：0077-7007(無料) / 0120-921-919(無料)

## アンテナと電源だけで圏外地域に通信環境を構築できる「Starlink(スターリンク)」

小規模／大規模

インフラ

防災

通信

## 技術/サービスの導入実績

離島での  
導入事例長崎県五島市 福江島／群島型主島  
(人口) 31,945人 (R2 国調)

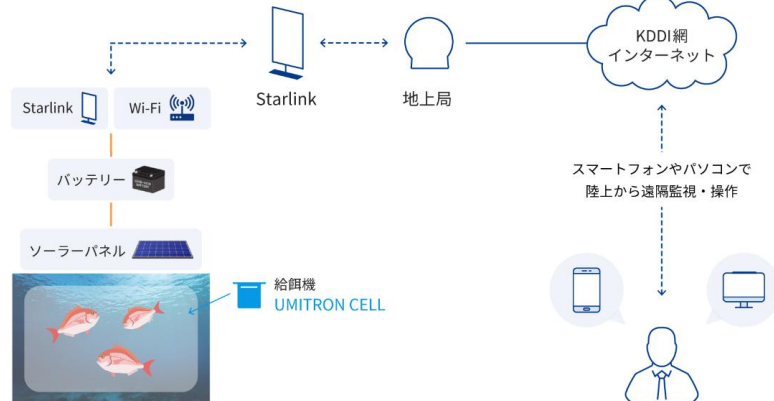
## Starlinkを活用した真鯛の遠隔養殖実証

## ■ 背景・目的

・若者の島外流出や高齢化による労働力不足により、養殖作業の効率化が求められている。また、生け簀が遠方の場合には、船の燃料代も大きな負担となる。これらの課題を解決するには、スマートデバイスの活用が有効であるが、携帯電話の通信環境がないエリアでは導入が難しいという課題がある

## ■ 実施内容

通信不感エリアとなっていた海面養殖場に、StarlinkキットとWi-Fiルーターを太陽光発電により駆動させてデータ通信を可能とした。これにより、AI・IoT搭載のスマート給餌機が設置可能となり、場所にかかわらず管理可能な環境を構築し、離島における持続可能な産業モデルの構築を目指す

導入自治体・利用者  
からの声

## ◆五島市

通信環境がなく、効率的な養殖が難しい環境において、衛星通信を活用することで他地域と同様のサービスが利用できることは有益である。

## ◆養殖事業者

通信環境がないエリアでもスマート給餌機が使えるようになることで、給餌の効率化や、遠隔での生け簀監視ができるようになり、日常作業の効率化に繋がっている。

また、陸地から遠い生け簀ではモバイル通信ができず事務所との連絡ができなかったが、StarlinkのWi-Fiに接続することでいつも通り連絡ができる安心感があり、迅速な情報共有と作業判断が可能となった。

離島での導入実績  
(全国での実績)

導入実績は多数あるが、導入数は非開示